

都府文  
庫  
建  
館  
圖  
冊

東京圖書館

函 二一

門 所 833

架 一

部 〇一

號 九八三四

類 二



特39

833

圖書

京都府

違式註違條例圖解

御布告之寫

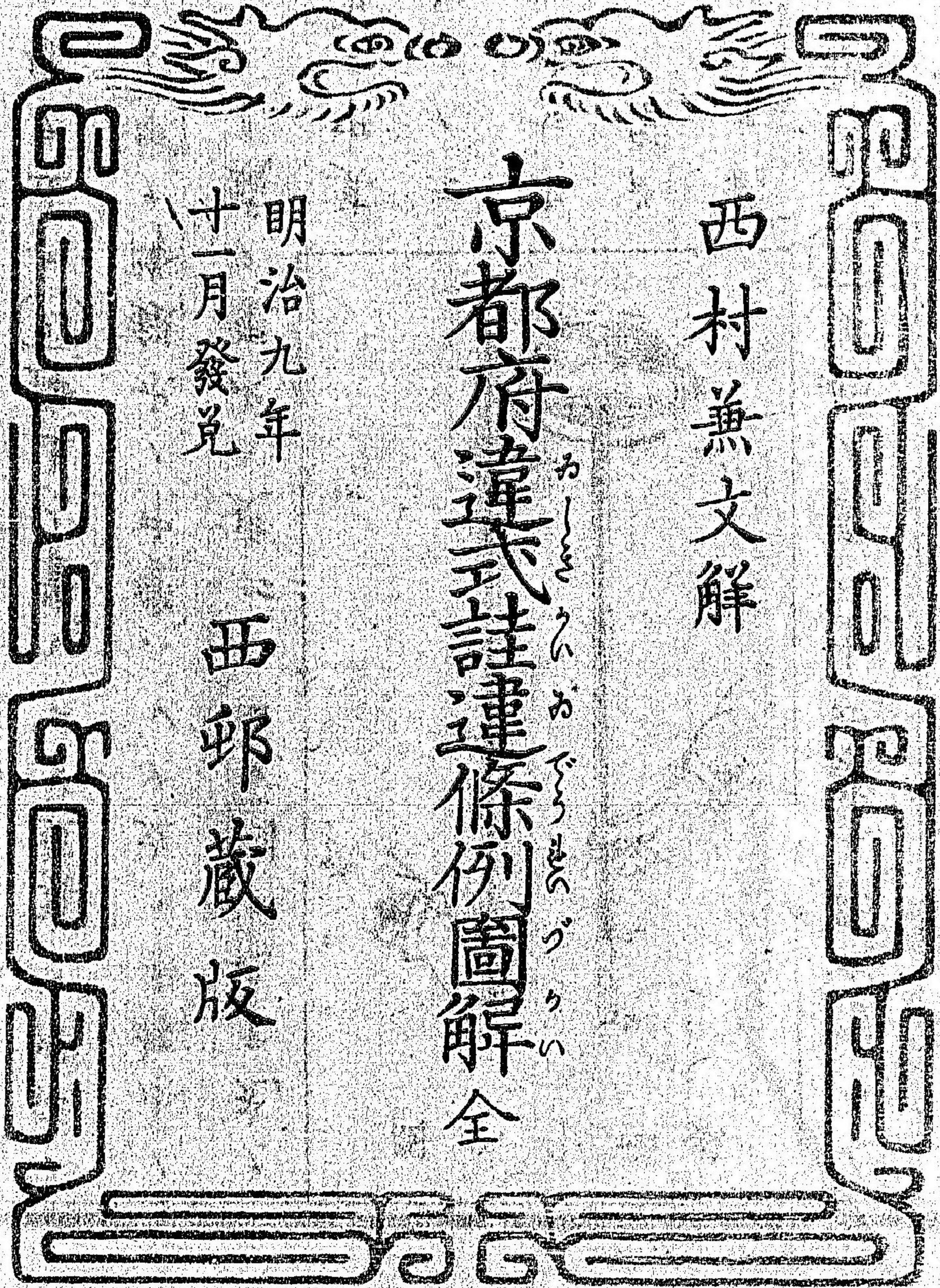
西村兼文解

京都府第三百八十五号

違式註違條例別紙之通相定候條管内魚  
洩相達者也

明治九年十月二日

京都府權知事榎村正直



西村兼文解

京都府違式註違條例圖解全

明治九年  
十一月發兌

西邨藏版



東

不都府

違式註違條例図解

御布告之寫

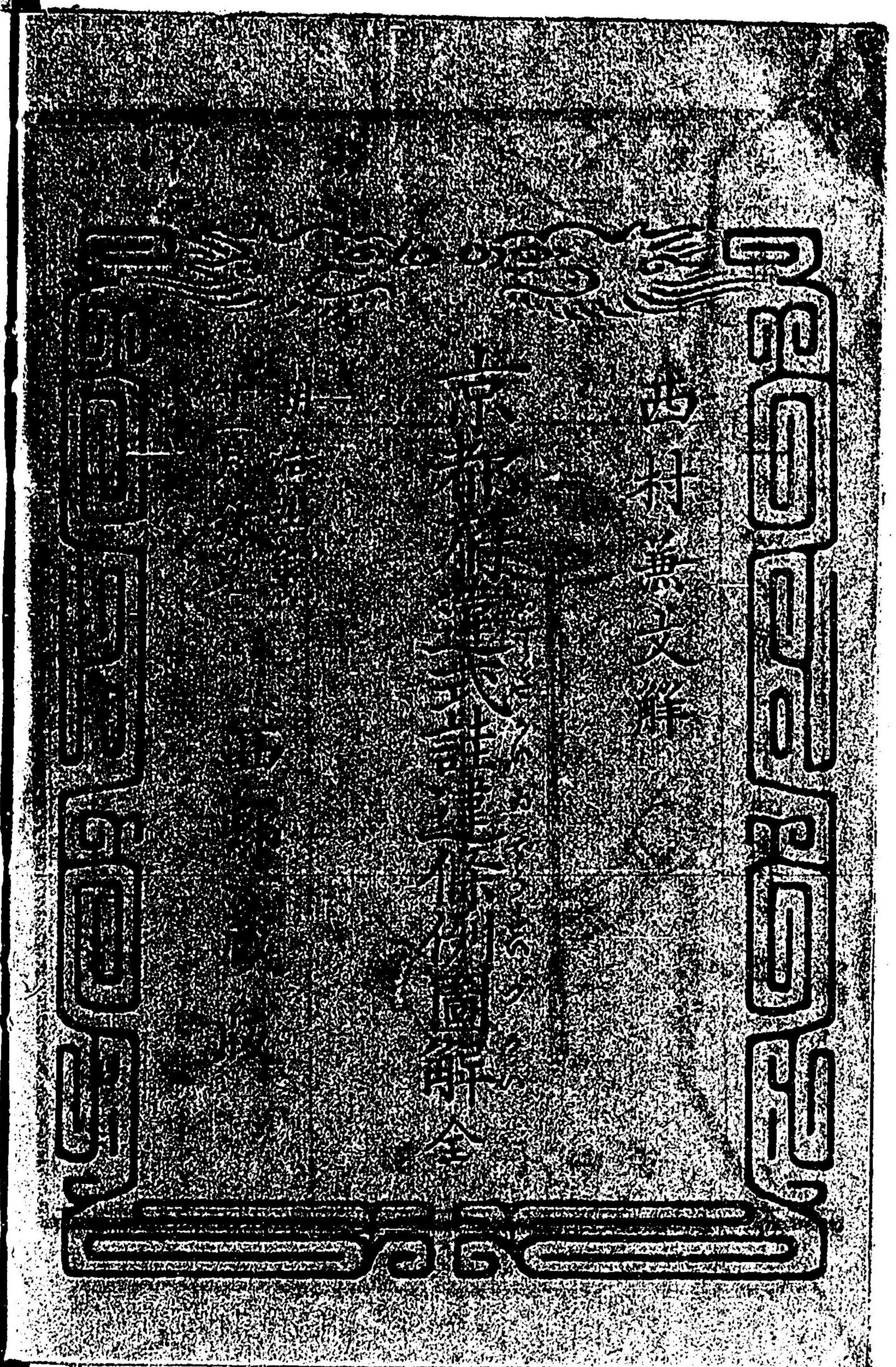
西村兼文解

京都府第三百八十五号

違式註違條例別紙之通相定候條管内無  
洩相達者也

明治九年十月二日

京都府權知事榎村正直





違式註違條例

第一條 違式の罪と犯す者の

七十五錢より少からば

百五十錢より多からば

ざる贖金と追徴を

第二條 註違の罪と犯す

者の五錢より少からば

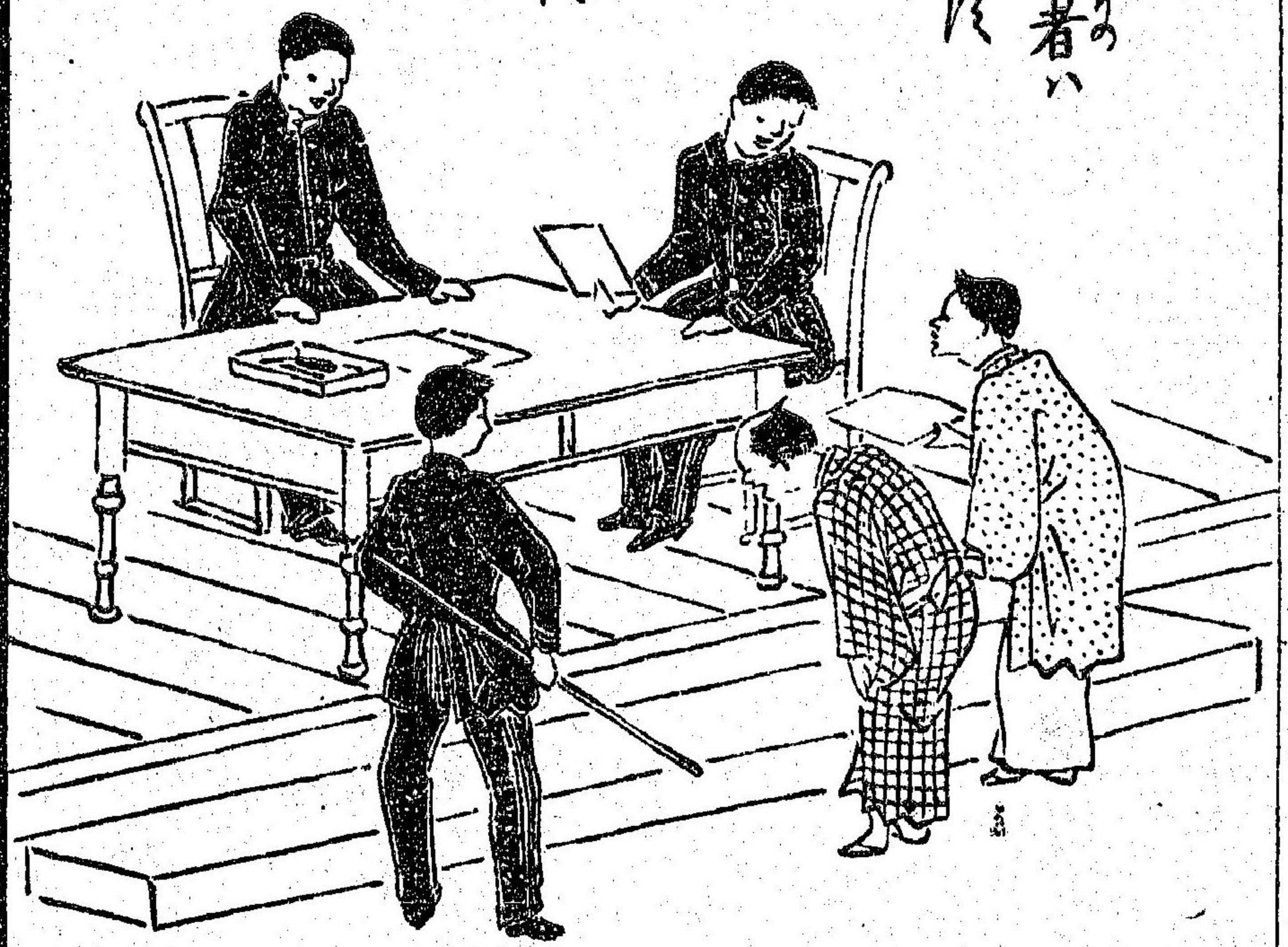
七十錢より多からば

贖金と追徴す

第三條 違式註違の罪

と犯し資力なき者ハ實

決する事左の如し



一 違式 答罪

一 十より少からば

二十より多からば

一 註違 拘留

一日より少からば

七日より多からば

但し拘留の罪と雖も適宜懲役を換ふるもの也

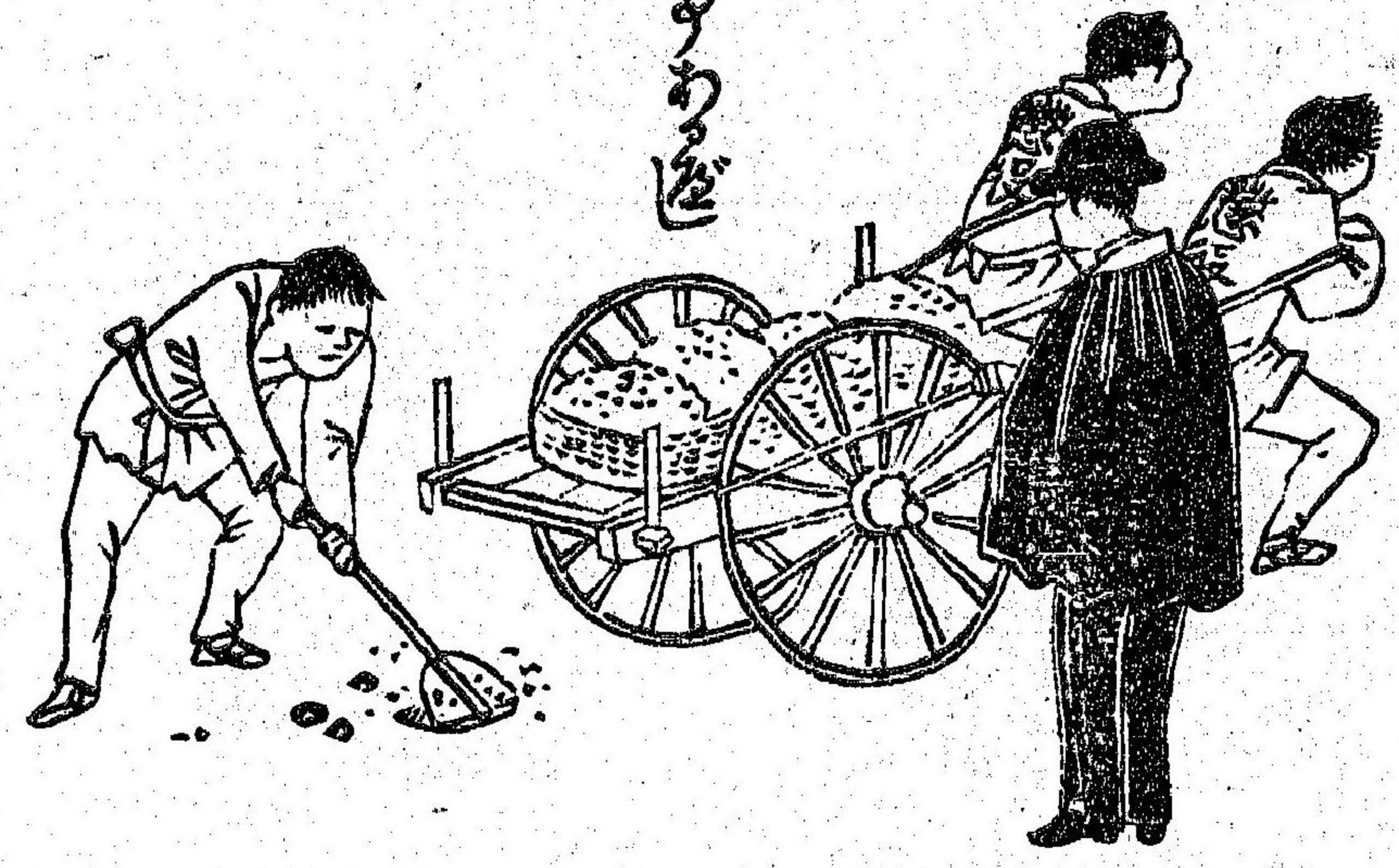
第四條 違式并註違の

罪小より取上げべき

物品ハ贖金と料とするの

外別ニ没収の申渡しを

為す可し





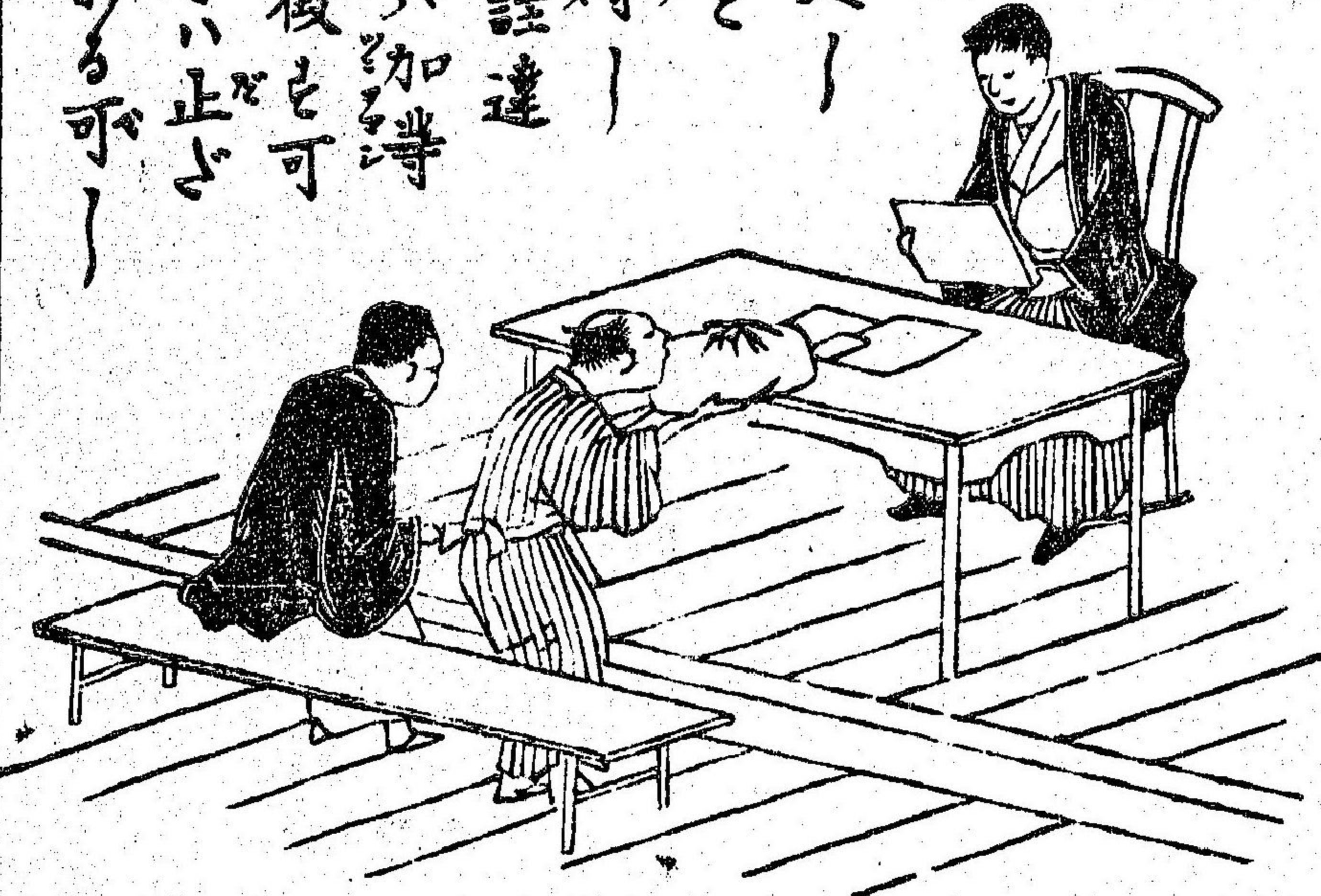
第五條 違式誣違の罪と

犯一人の損失と蒙ら  
しむることを先び其  
損失は當る償金と出  
さしめ後、贖金と命をへし

第六條 違式の罪目と犯せし

雖も情狀輕き者ハ減等し  
て誣違の贖金と追徴し誣違  
の罪と犯せしと雖も重きハ加等  
し違式の贖金と追徴と可  
し其犯を愚極めて輕きハ止む  
可責し故免せしとある可し

可責し故免せしとある可し



違式

罪目

本南都  
かき



第七條

贗造の  
飲食物  
兵衛殿の食物と  
知て販賣せし者



第八條 檢明と受せし

藥物と賣買せし者

第九條 舶來の

飲食物と檢査と  
受けど賣買せし者



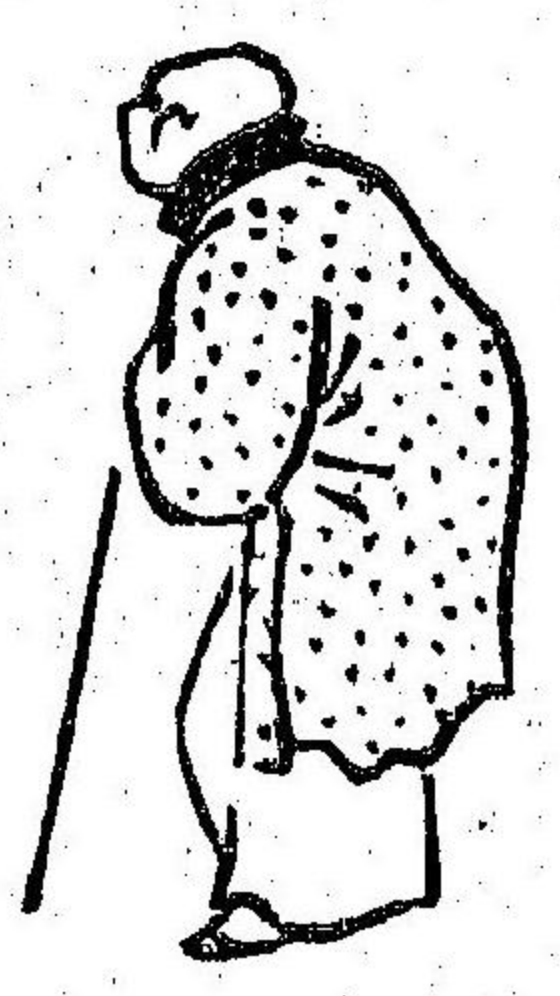
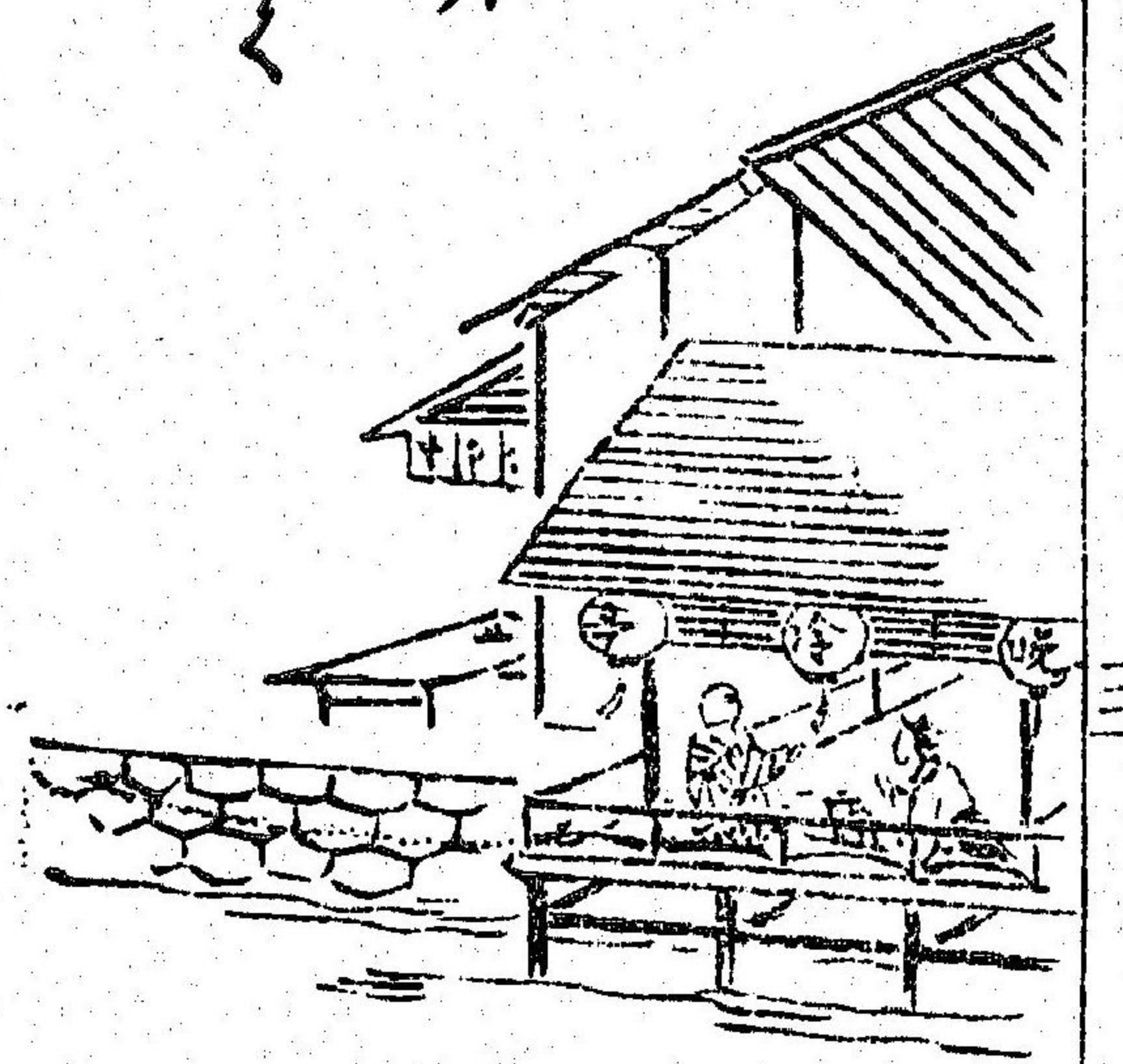


第十條

往來又ハ下水外  
河中等へ家作并孫庇  
等と自在小張出シ或ハ  
河岸地除地等へ願サシ  
家作スル者

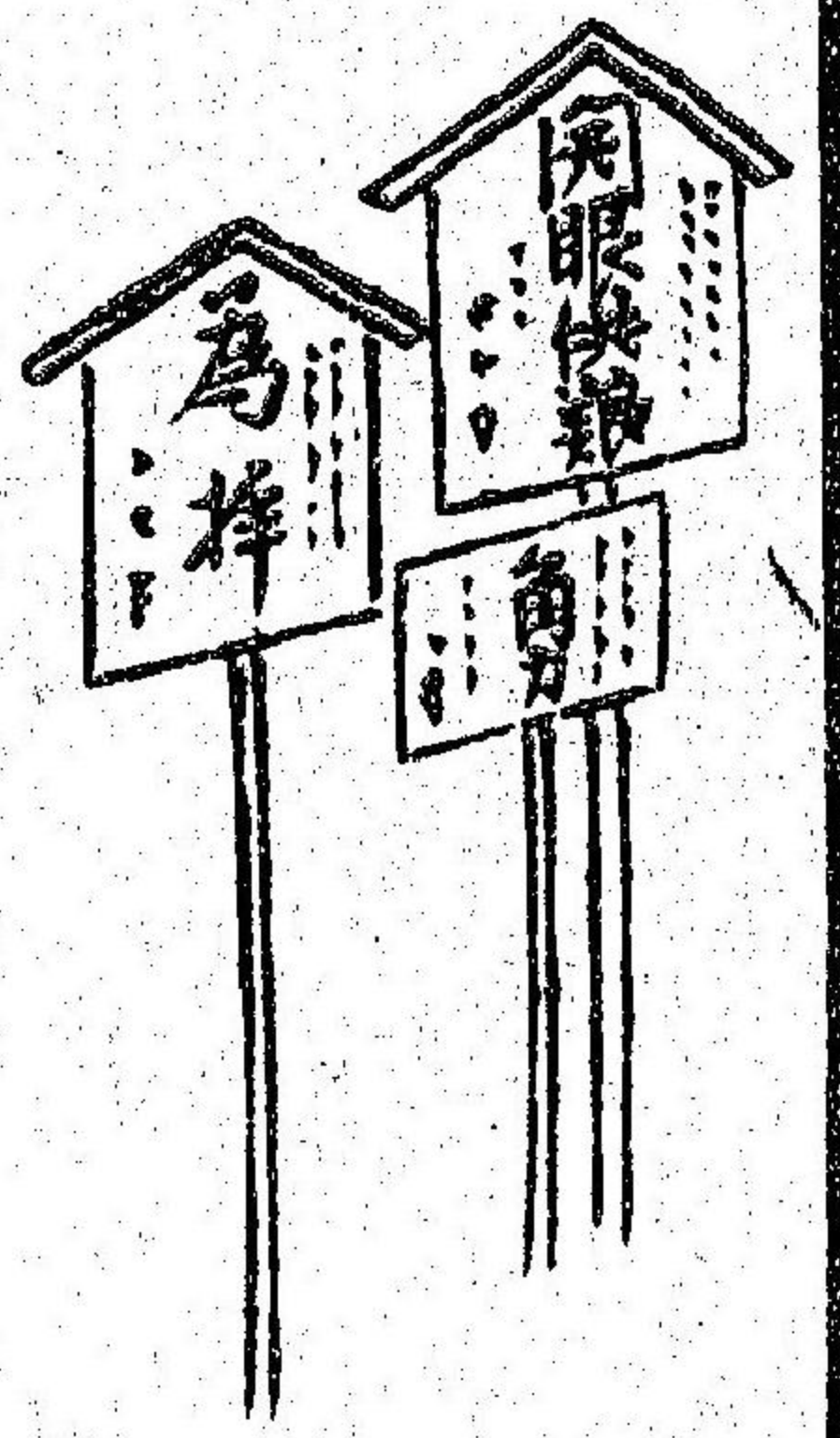
第十一條

無届神佛開帳スル者  
又ハ新ニ佛像石塔と  
無届建立スル者



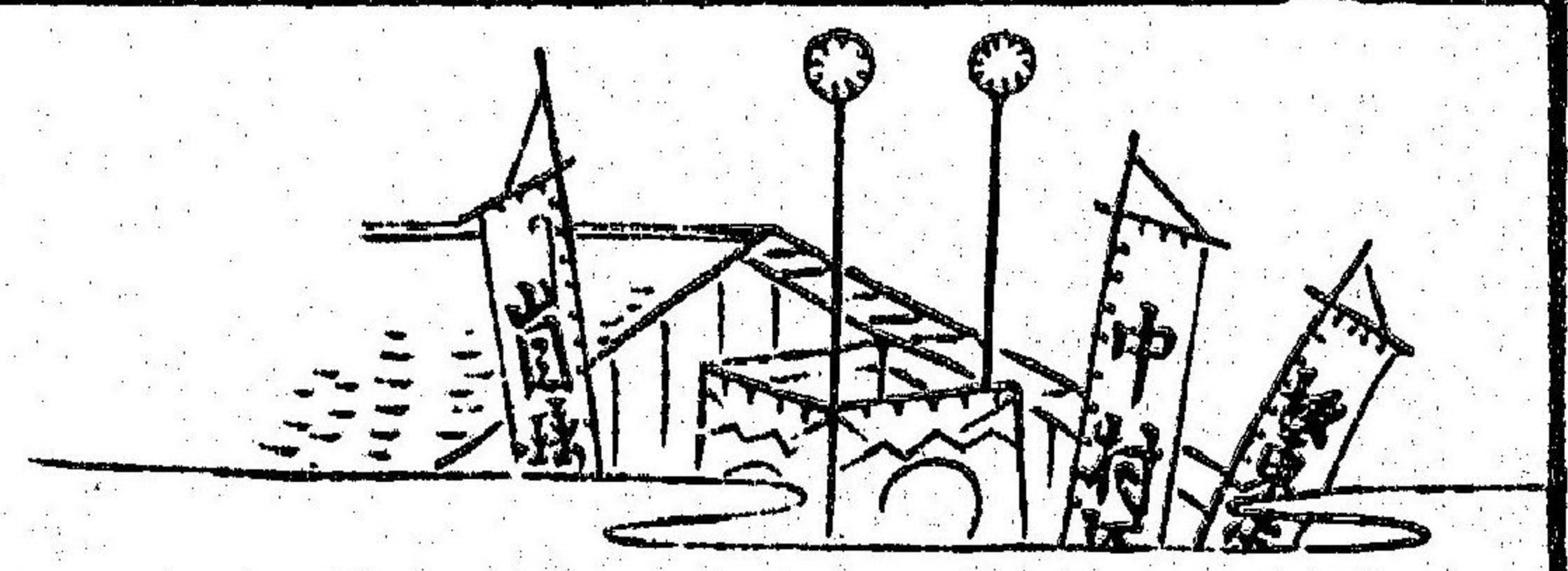
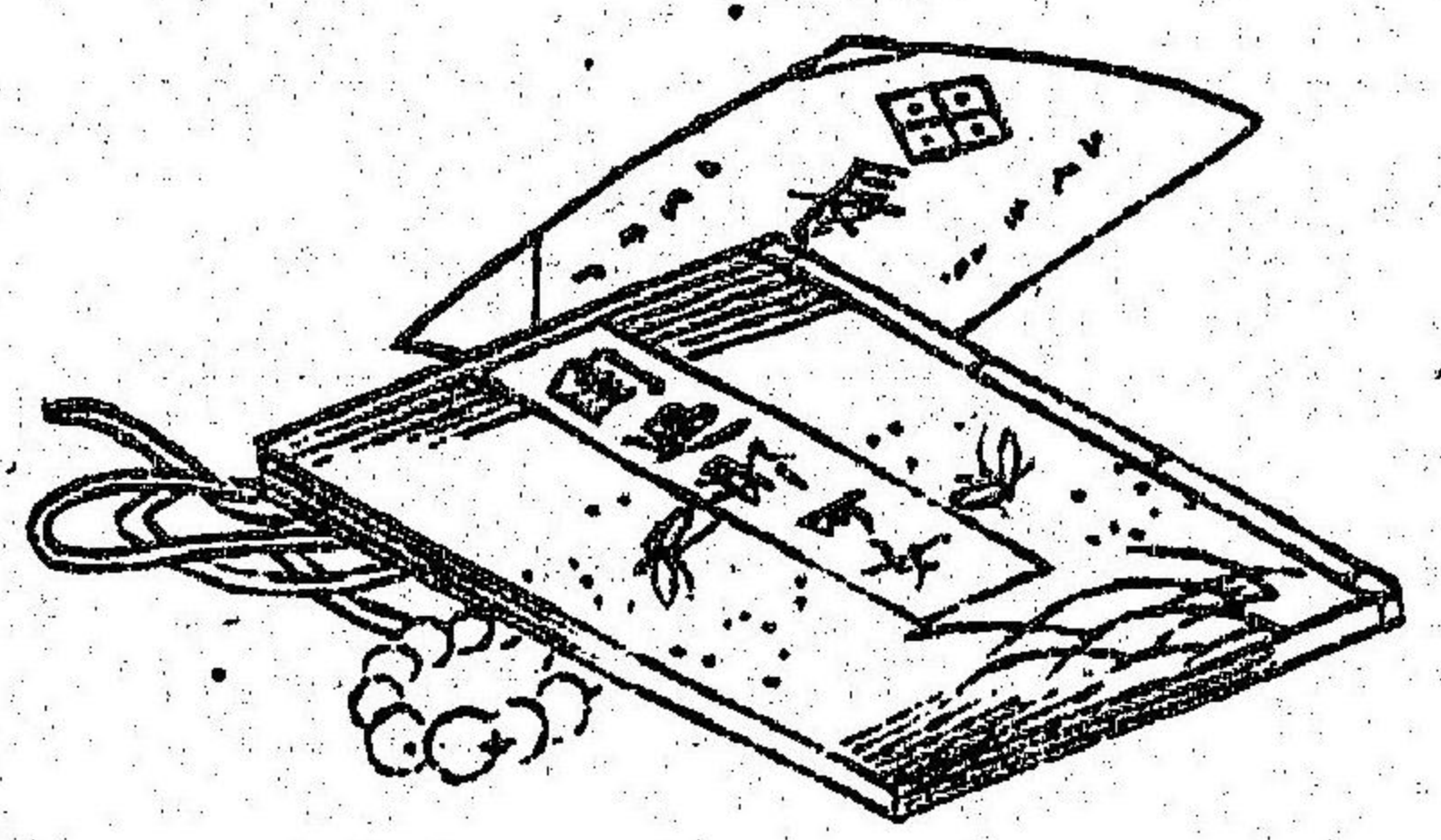
第十二條

無免許  
角カ  
芝居狂言等と  
真行スル者

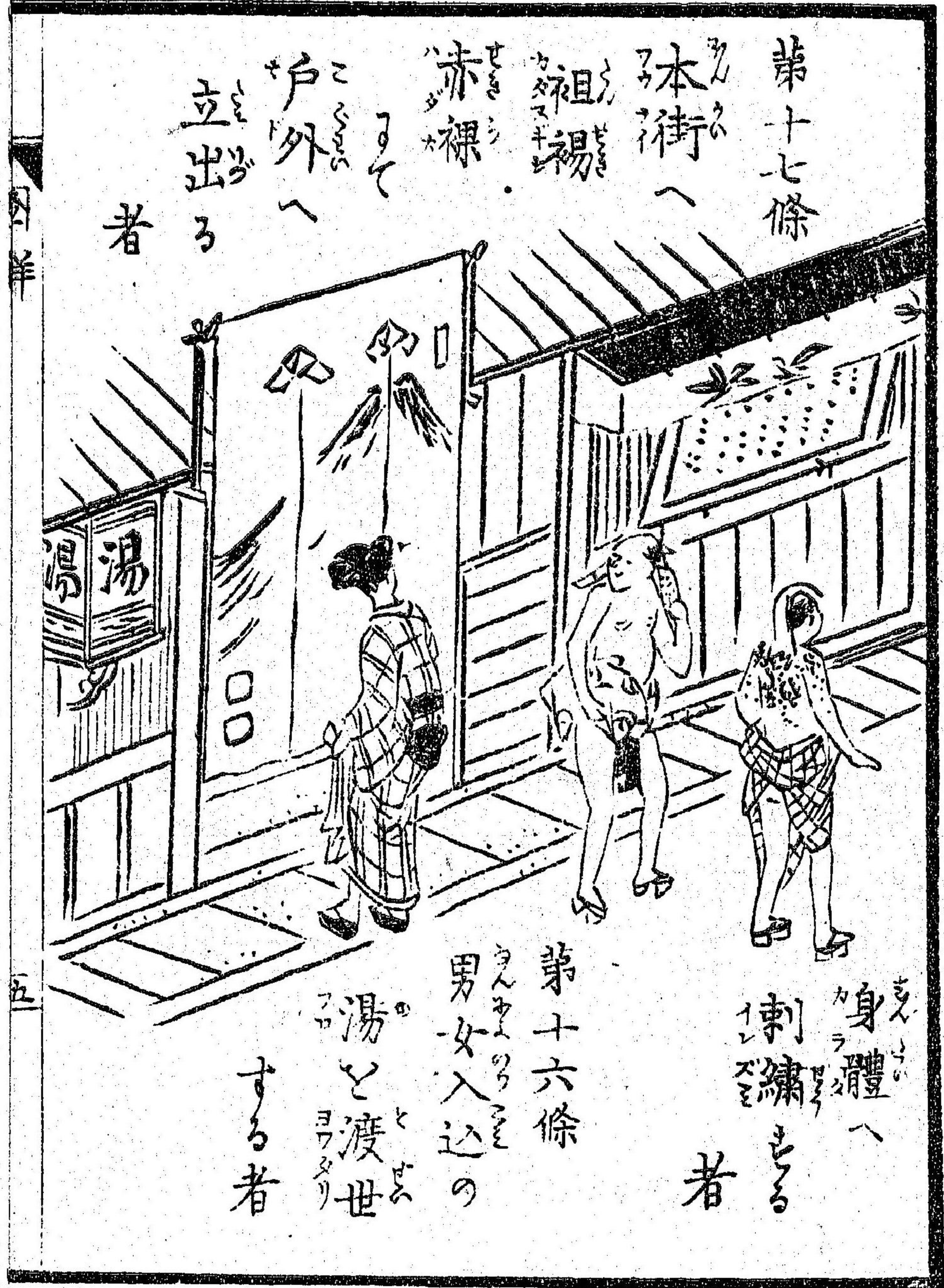


第十三條

春画及び其類の  
諸器物と販賣  
スル者











第二十一條

夜中無燈の  
馬車と以て  
通行せしむる  
者

第二十三條

火車場は關係  
なくして其場所へ  
乗馬の侵入  
せしむる  
者

場所お於て安らふ

火技等と遊ぶ  
者



第十九條

外國人と  
私に雜居  
せしむる  
者

第二十二條

人家稠密の  
場所

第二十條

外國人と  
魚届りて  
止宿せしむる  
者



第廿六條 男女相撲花

蛇遣ひ其他醜態と

見世物み

出と者

第廿五條

馬及び車留の

掲示ある

道路橋梁

と犯し通行とる者

第廿四條 戯る往來の

常燈臺

と破毀

者



第廿八條 本街先郡中

街道筋人家普請或

ハ修覆と加ふる節溝

血の外或溝中へ無願

板圍ひとる者

第廿七條 川堀下水等へ

土芥瓦礫等と

投棄し流通と

妨ぐる者

第廿九條

市中町々家作とる者

者ハ町並一間引退る

可建と背く者









第卅六條

堤と壊ら又ハ

断りも他人の

田園と

掘る者



第卅七條

道敷内小

菜蔬豆類と

植或ハ汚物と

積之往来以

妨ぐる者



第卅九條

九條

他村

又ハ他人

持場の秣

残ハ

苗代草



断り者 刈採る者

第卅八條

市中糞尿運搬盤札

所持之薬水と用る者ハ

午前十一時三十分限り等





第四十條



儀等の  
祝<sup>イハヒ</sup>姻<sup>イハヒ</sup>誓<sup>イハヒ</sup>  
事故<sup>イハヒ</sup>不<sup>イハヒ</sup>  
托<sup>イハヒ</sup>往<sup>イハヒ</sup>來<sup>イハヒ</sup>又<sup>イハヒ</sup>ハ  
其<sup>イハヒ</sup>家<sup>イハヒ</sup>宅<sup>イハヒ</sup>ニ<sup>イハヒ</sup>妨<sup>イハヒ</sup>害<sup>イハヒ</sup>ト  
ナ<sup>イハヒ</sup>ル<sup>イハヒ</sup>者<sup>イハヒ</sup>

第四十一條



日<sup>イハヒ</sup>雇<sup>イハヒ</sup>稼<sup>イハヒ</sup>の<sup>イハヒ</sup>者<sup>イハヒ</sup>等<sup>イハヒ</sup>  
仲<sup>イハヒ</sup>間<sup>イハヒ</sup>ト  
結<sup>イハヒ</sup>び  
他<sup>イハヒ</sup>人<sup>イハヒ</sup>の<sup>イハヒ</sup>稼<sup>イハヒ</sup>ト  
故<sup>イハヒ</sup>障<sup>イハヒ</sup>  
ナ<sup>イハヒ</sup>ル<sup>イハヒ</sup>者<sup>イハヒ</sup>

馬夫或ハ

第十二條



村<sup>イハヒ</sup>々<sup>イハヒ</sup>雨<sup>イハヒ</sup>乞<sup>イハヒ</sup>  
晴<sup>イハヒ</sup>巧<sup>イハヒ</sup>等<sup>イハヒ</sup>ト  
願<sup>イハヒ</sup>を<sup>イハヒ</sup>執<sup>イハヒ</sup>行<sup>イハヒ</sup>  
ト<sup>イハヒ</sup>ス<sup>イハヒ</sup>ル<sup>イハヒ</sup>者<sup>イハヒ</sup>

第四十三條



神<sup>イハヒ</sup>佛<sup>イハヒ</sup>祭<sup>イハヒ</sup>事<sup>イハヒ</sup>  
カ<sup>イハヒ</sup>ミ<sup>イハヒ</sup>ホ<sup>イハヒ</sup>ト<sup>イハヒ</sup>ケ<sup>イハヒ</sup>メ<sup>イハヒ</sup>ツ<sup>イハヒ</sup>リ  
ト<sup>イハヒ</sup>ス<sup>イハヒ</sup>ル<sup>イハヒ</sup>者<sup>イハヒ</sup>  
人<sup>イハヒ</sup>ト<sup>イハヒ</sup>コ<sup>イハヒ</sup>ト<sup>イハヒ</sup>ス<sup>イハヒ</sup>ル<sup>イハヒ</sup>者<sup>イハヒ</sup>  
妨<sup>イハヒ</sup>害<sup>イハヒ</sup>ト<sup>イハヒ</sup>ス<sup>イハヒ</sup>ル<sup>イハヒ</sup>者<sup>イハヒ</sup>





第四十四條

飴

菓子杯

賭盤面は筋と引

印と付け勝負と

分ち小見と誘ふ者

第四十七條

官有の

第四十五條

往来

死牛馬の

皮と剥き肉と

屠る者



第四十六條

他人の墓碑と

毀損とる者

者

山林等

禁制の

第四十九條

他人の繫舟

掲示

と断る者

者



第四十八條

御用と書する小旗

提燈等と

提燈等と

提燈等と

者

第五十條

官有或は他人の

山林田畠

植物と損害を



用る者





第五十二條

男ホシケ女粧

女ホシケ男粧 或ハ奇粧ノ

粉飾トシケ醜躰ト露ヲシケ者

但俳優

舞妓等ハ

勿論女ノ

着袴トシケ類ハ

此限ホシケ



第五十一條

神社佛閣ノ

器物類ト

破毀シケ者



五十三條以下ハ

註違罪目 第五十三條

狹隘ノ小路ト

第五十四條

夜中無提燈トシケ諸車ト

曳トシケ又ハ兼馬トシケ者

但陸海軍ノ諸兵

非常ノ警戒アル時

ハ勿論平日隊伍ト組

夜陰行進及定制アル徽章ノ

服帽着用ノ節ハ軍騎ト雖

此限ホシケ



馬車トシケ馳走トシケ者



第五十五條

斟酌せし

馬車と疾駆

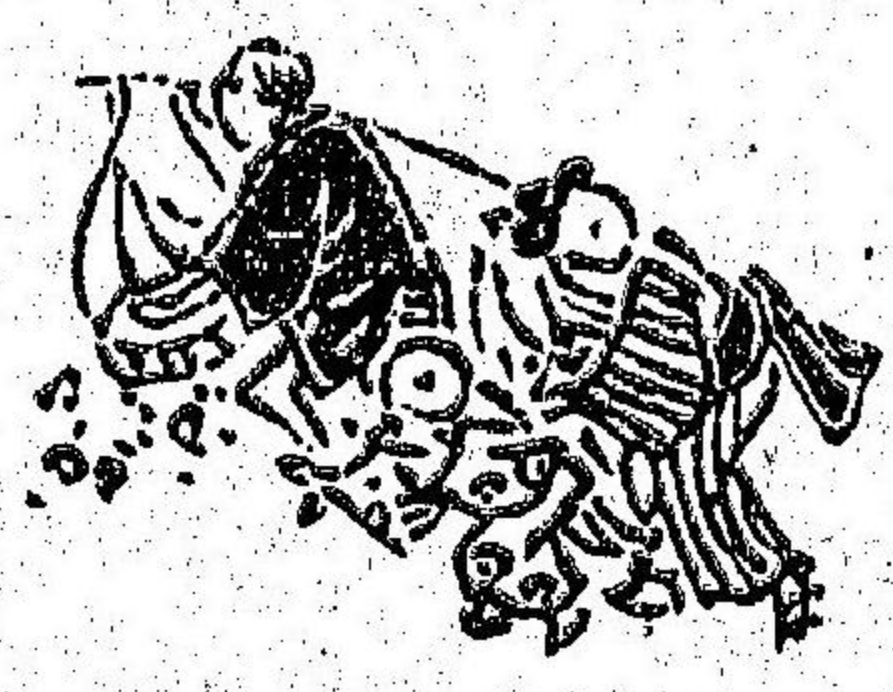
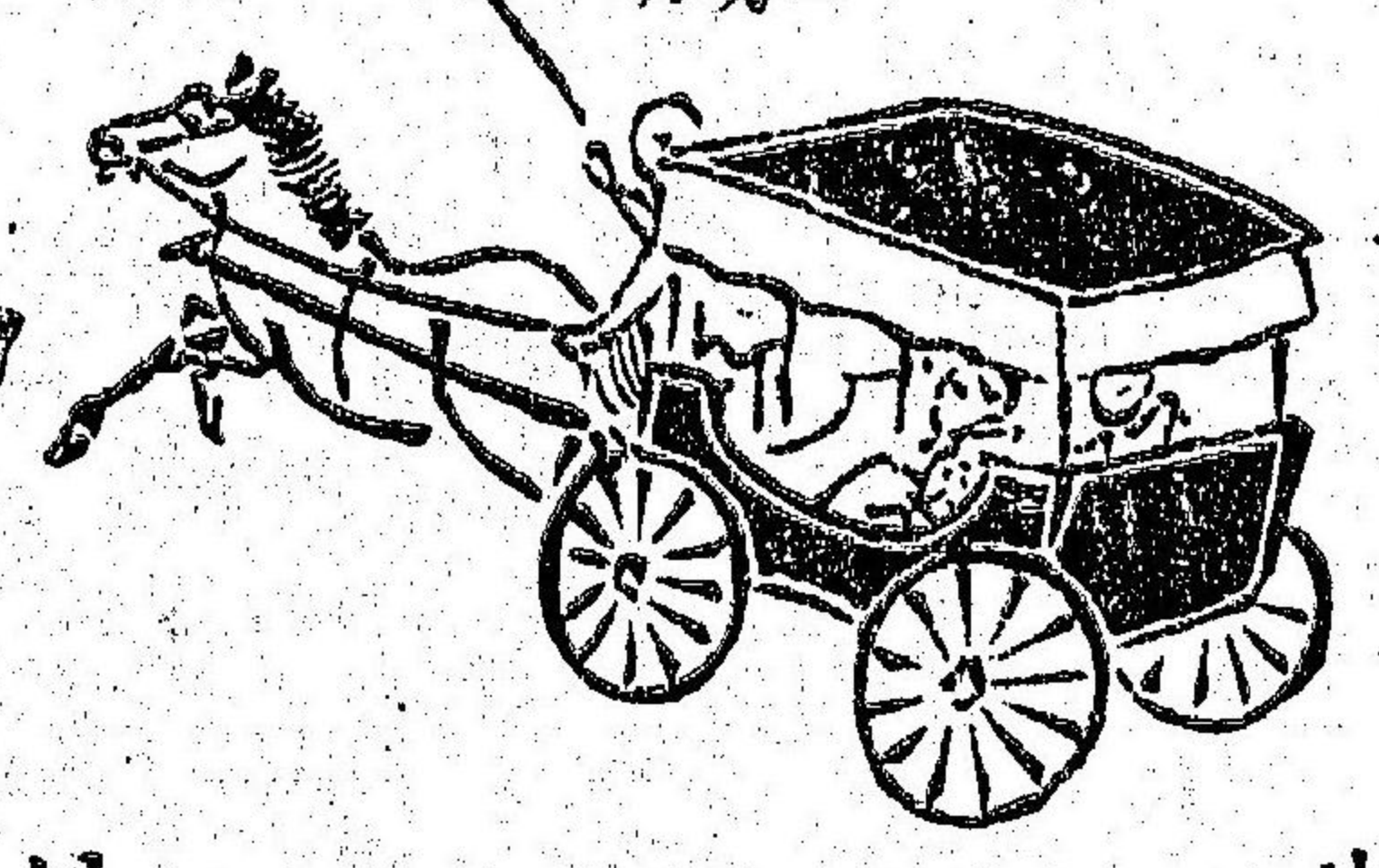
行人へ

迷惑と

掛し者

第五十七條

禽獣の死せる者或ハ



第五十六條

馬車及び人力車

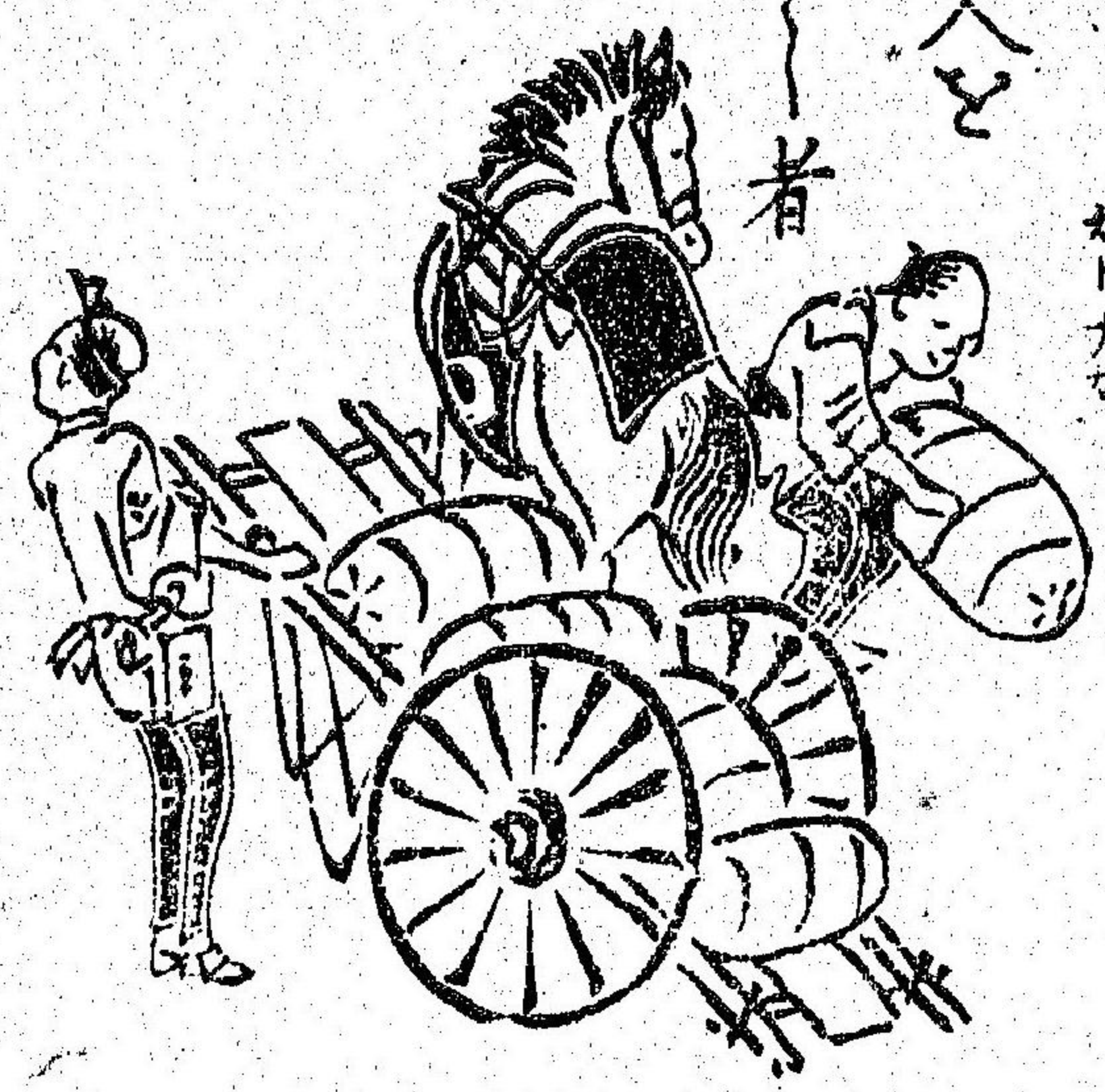
荷車等と往来小置る

行人の妨とす及ハ

牛馬と街衢に横と

行人と

妨げし者



第五十九條

荷車及び

人力車行

逢ふ節

行人は

迷惑と

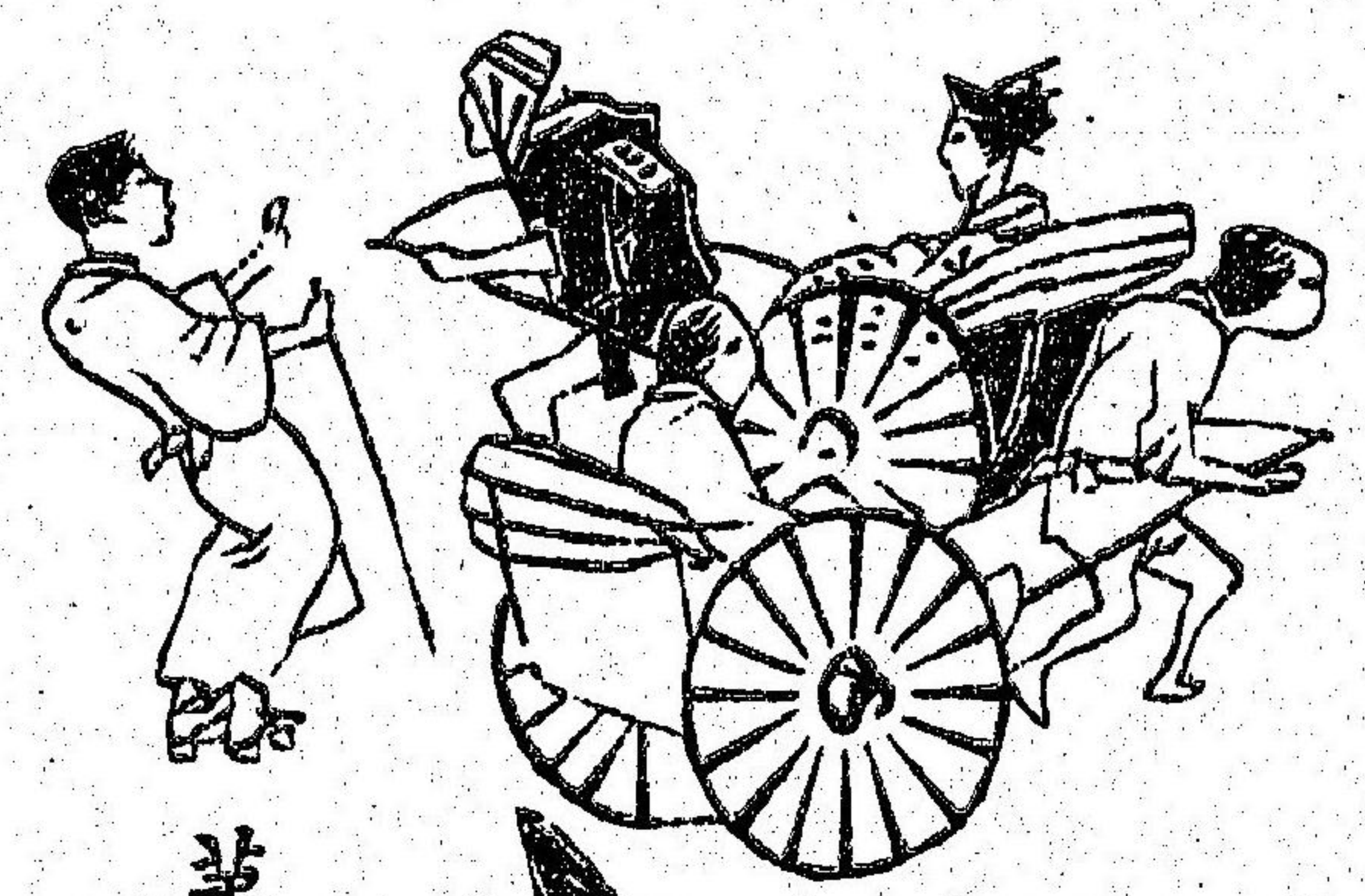
かけし者

汚穢の物と往来へ

投棄とる者

第五十八條

婦人として謂とる者





第六十條 下掃除の者蓋し糞桶と以て運搬する者

第六十一條 市中往來筋に於て便所は非ざる場所へ大小便する者

へ大小便する者

第六十二條 市中糞尿運搬無鑑札にて薬水と用ひて運搬する者ハ日の出前一時前は限ると犯す者

て薬水と用ひて運搬する者ハ日の出前一時前は限ると犯す者

第六十三條 旅籠屋渡世の者止宿人名を記載せしむ或は之を届出さざる者

を記載せしむ或は之を届出さざる者

第六十四條 旅籠屋渡世の非として他



第六十五條 往來筋の

往來筋の

又へ人

家の番

号名札

看板と

戯ふ破

毀する

者



管の者と止宿せしむ

届出さる者

第六十六條 喧嘩口論及び

驚愕と

騒闘と

為し

出せし

者

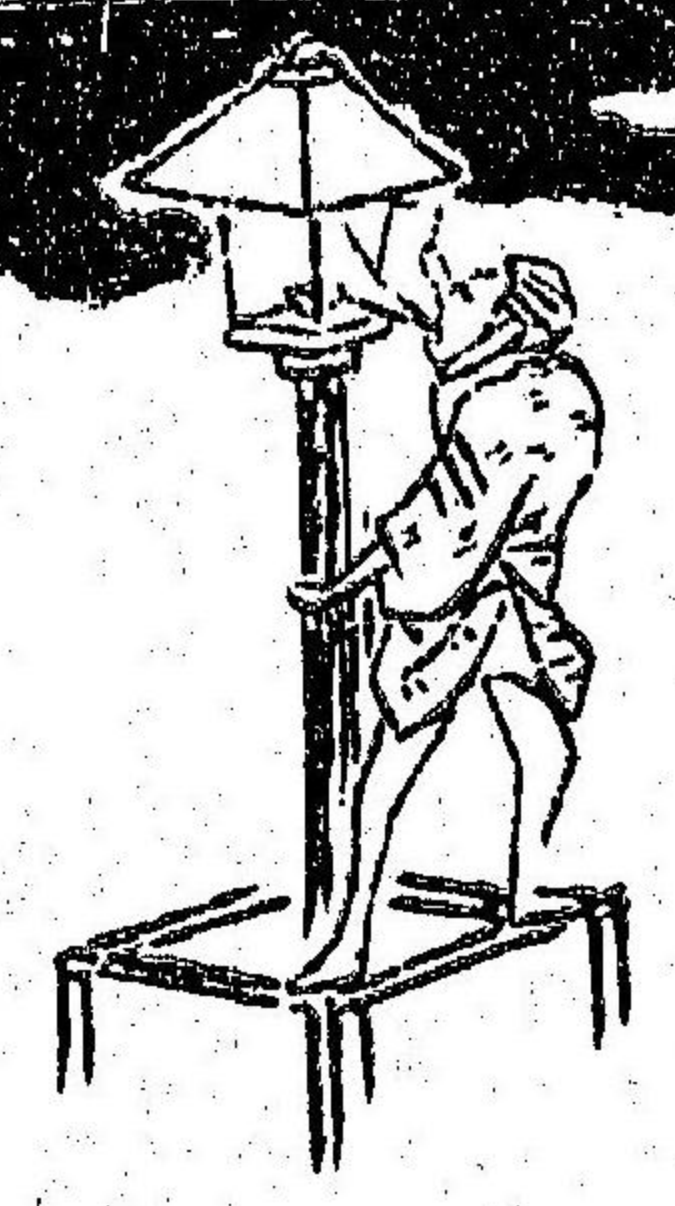




第六十七條

往來の常燈と

戲は消滅せしめ  
者



第六十九條

田園種藝の路

なまこ場と通行し  
又ハ牛馬と牽入る  
者



第六十八條

塵忽し依り入ル  
汚穢物及石礫等と  
抛洗せしめ  
者

第七十條 荷車及び人力車

等と並べ挽き  
通行と妨げ  
者

第七十一條

牛馬牽綱

三尺小限

るを背  
く者



第七十二條

誤て牛馬と

放ちて人家ホ

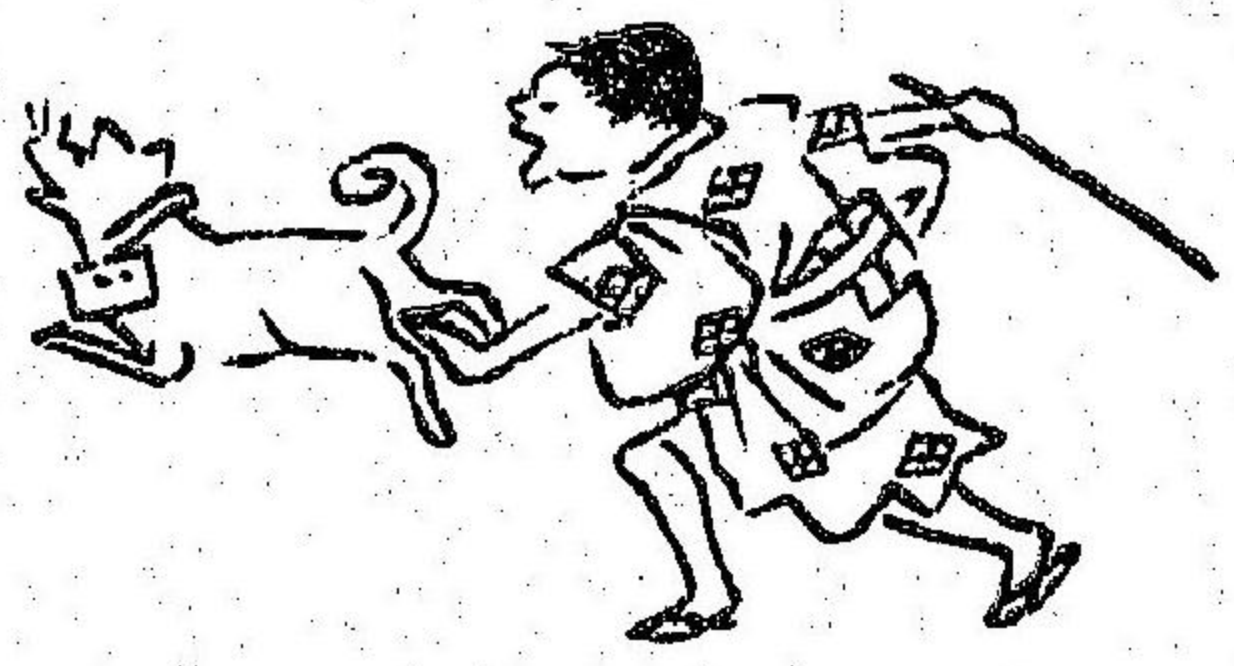
入せしめし者





第七十三條

犬と鬪へしめ  
及び戯る人ふ  
換はる者



第七十五條

飼免飼鼠と  
賣買を  
る者



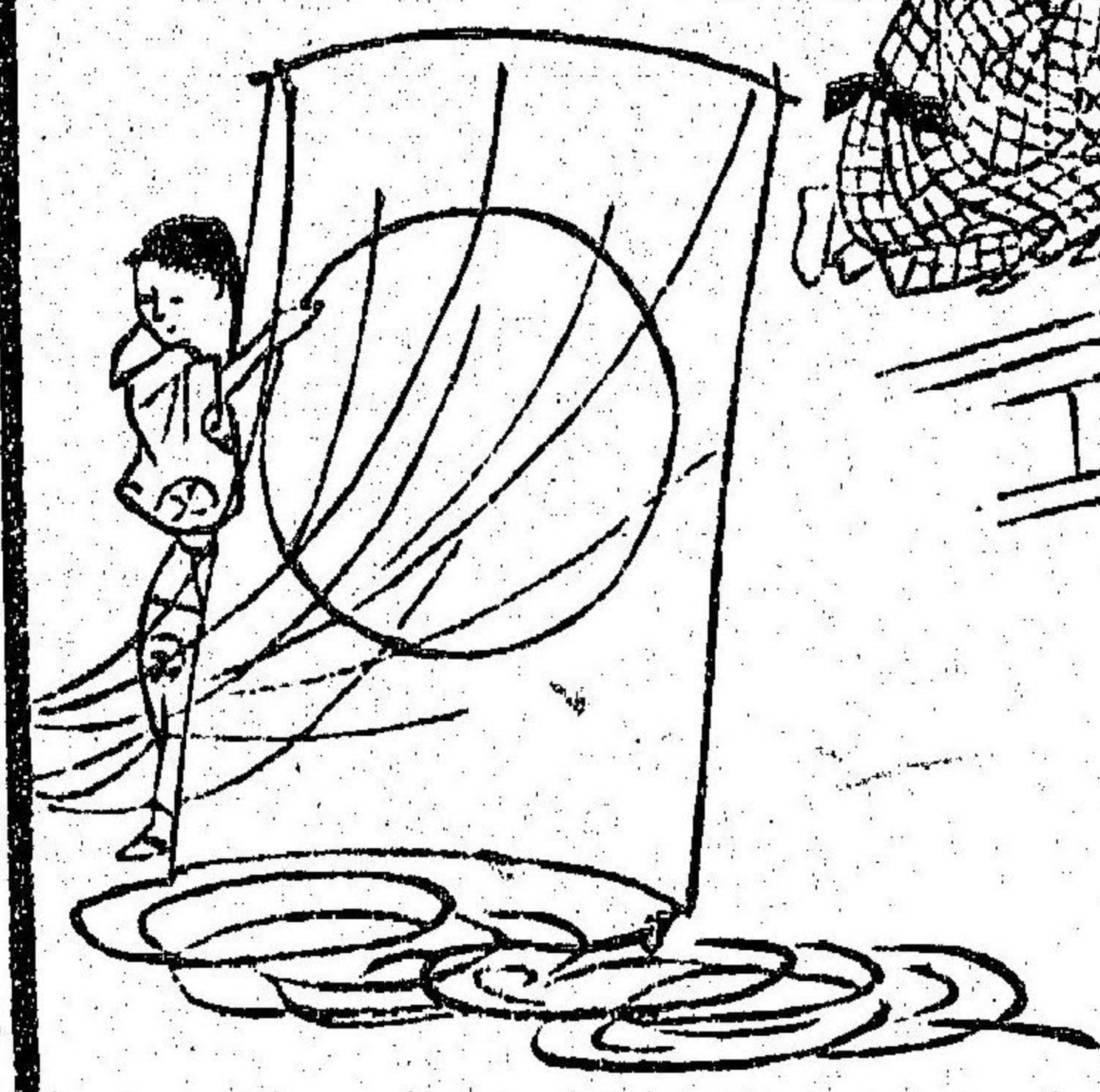
る者

第七十四條

飼犬ふ  
飼主の姓  
名札

第七十六條

巨大の紙鳶  
揚げ  
妨害と  
なす者



其外飼置他の人畜ふ  
妨害となす者

第七十八條

離魚  
乾場ふ  
妨害と  
なす者



第七十七條

酔ふ衆ト又ハ  
戯ふ車馬  
往來の  
妨害と  
なす者





第八十條

養田水 其

外用水

妨害と

せと者

第八十條 水除杭

妨害とせし又ハ

之と抜取る者



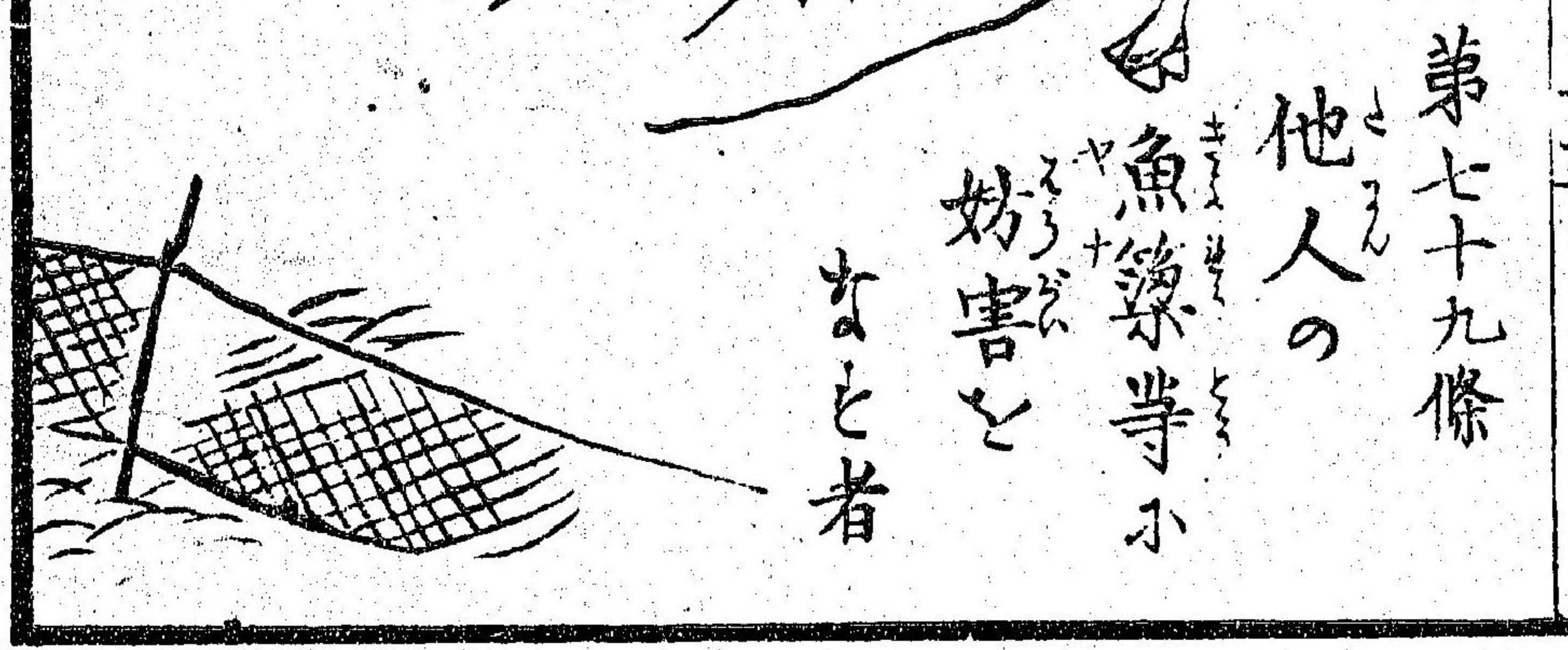
第七十九條

他人の

魚簾等

妨害と

せと者



第八十二條 他人の竹木

又ハ枝葉と拾取る者



第八十三條

他人の

獵場

妨害と

者

第八十四條 他人の植籬

墻垣と損害と





第八十五條  
 渡船して不當の賃錢と  
 取り或ハ等閑  
 小行人と  
 待しの用便と  
 妨ぐる者

第八十七條

第八十九條  
 猥る他人の



第八十六條 往還の並木  
 及び苗木と徒ら  
 害ぐる者



第八十八條  
 誤て牛馬と放て  
 他人の  
 田圃及い  
 物品と  
 損害  
 ぐる者



渡船橋梁の  
 賃錢と不拂  
 と去る者

第九十條

行人の  
 合力等と  
 申掛  
 る者



争論  
 荷擔  
 ぐる者



第九十條

牧場外根マキバと小牛馬コウウマと

放ハナち飼カむる者

第九十二條

他人タニの獸畜類ジュウチウライ

等トウ一イチ犬イヌと吠ヘイ

第九十三條

他人タニの墳墓等ハカネの供物類クワツモノと

第九十五條

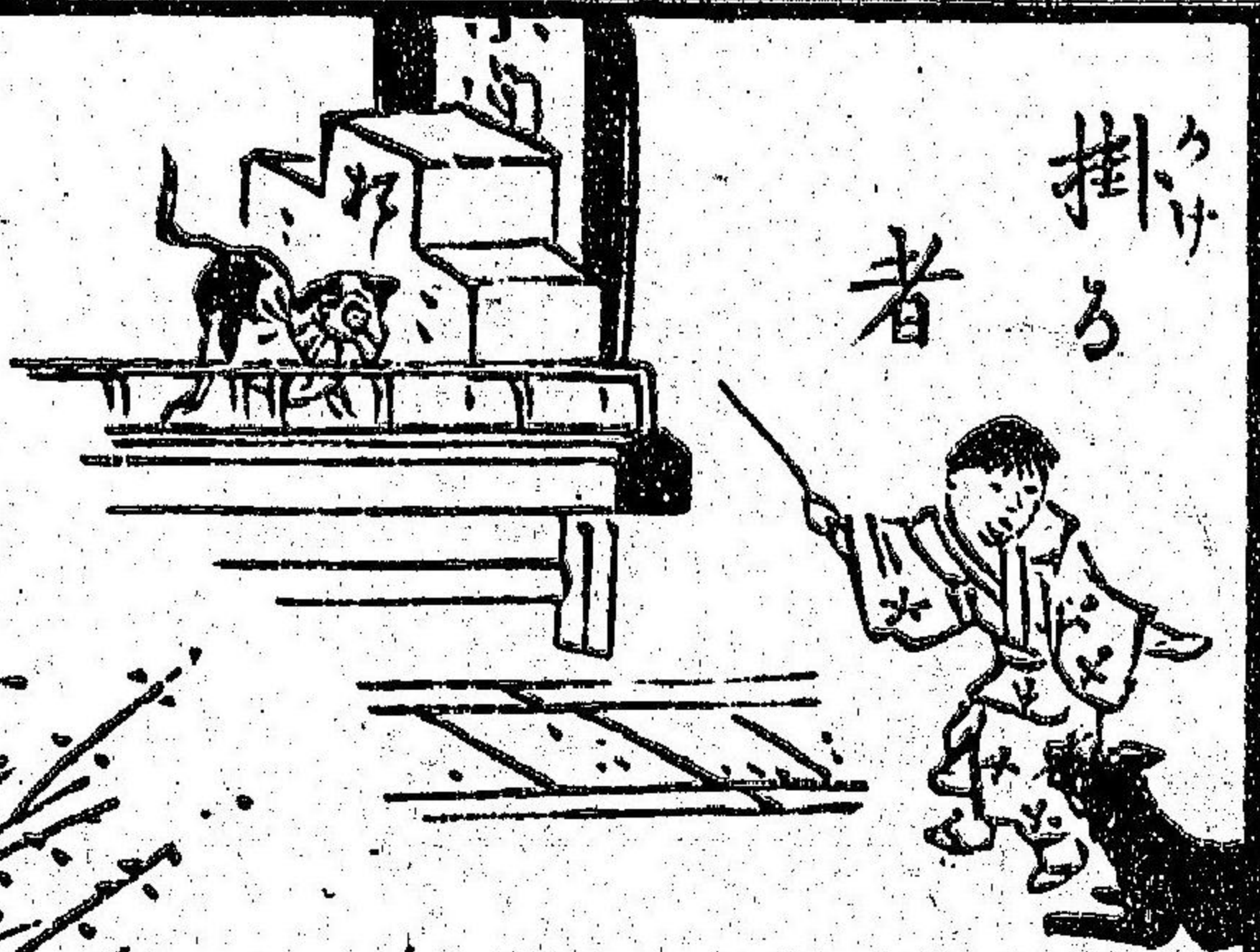
行人コウジンよ



根ネつらふ  
毀損クイサン



掛カケる者



強カく車馬クルマウマ

駕籠等カゴトウと

進シめ過言カヒと

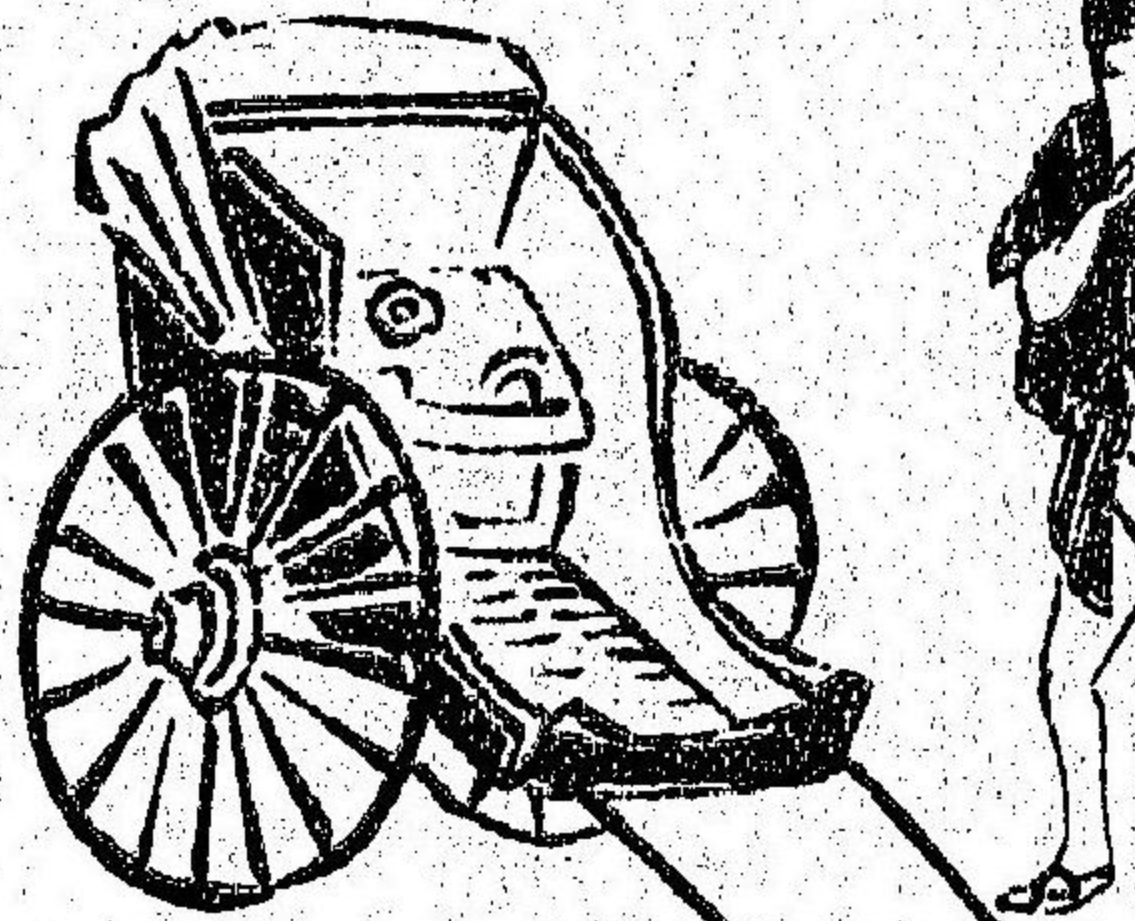
申掛マウカケる者

第九十四條

水車水碓等ミヅクルマミヅウスよ

妨害ハシガヒと

者モノ





第九十六條

他人の  
曝網あきあきふ

妨害ぼうがいとせむ  
者



第九十七條

山林原野  
徒らたたらふ  
火と焚たき者



第九十八條

總ての標柱めしちゆうふ  
牛馬と繫つなぎ或ハ

破毀やぶこ者

第九十九條

橋柱はしちゆうと  
舟後ふねごと  
繫つなぐ  
者



第一百條

神祠佛堂  
又ハ他人の  
垣壁等かきかきと  
樂書がくしよと  
者



第一百條

田畝でんちゆう  
中ちゆうふ  
瓦礫かわらけ  
竹木と  
投入なげいる  
者



第百三條 ムサシアナ市と号し木實

第百三條 遊園及び

路傍の花水と

折る或は植

物と害

者



石貝等と以て勝負

と争ひ賭博の

様とせし者

第百四條

往来並木の枝を

古草鞋等と投

掛る者

第百五條

凡違式註違の罪ハ警察上の微罪小

一々例又照し慶断をる小至らざる

者とい罪目律例小類似をる條件あ

と雖も抵觸するところをるべし

右之通不候事

明治九年十月

遠藤茂幸草書



明治九年十一月廿二日出版御届

同 十一月刻成發兌

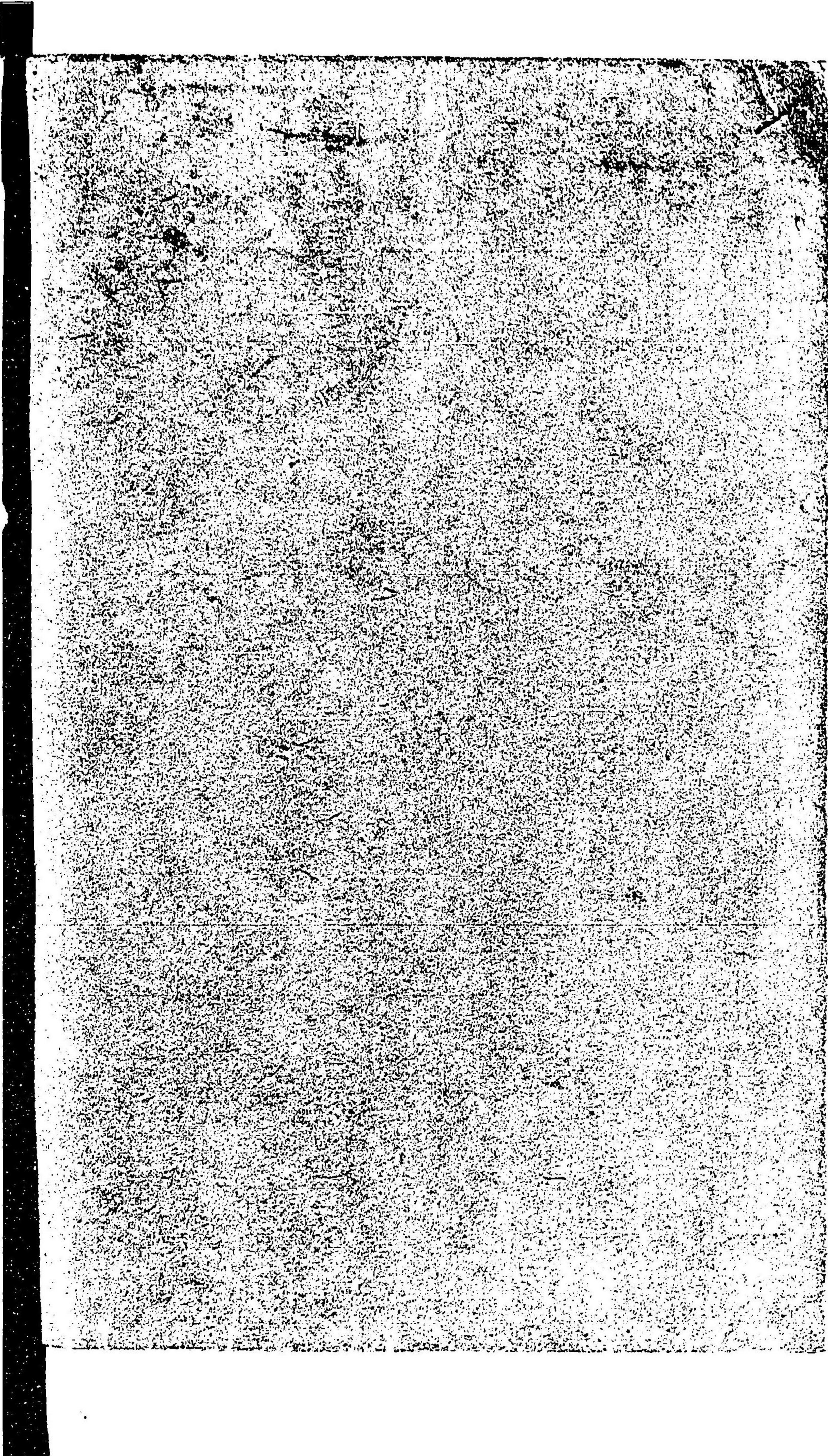
定價金八錢

京都府平民

解者 西村兼文

英出版人 上京第廿七區土橋町九番地







館書圖京		特39
函二一	門 833	
架一	部 〇一	
號九八三四	類 二	

036242-000-2

特39-833

京都府違式詿違条例図解

西村 兼文/編

M9

BBP-0937

